

<感染リスクを高めやすい7つの場面>

感染リスクを高めやすい次のような場面では、マスク着用等の感染防止対策を徹底し、感染対策がしっかりとしていない場面への外出は控えるようにしましょう。

1 飲酒を伴う懇親会

飲酒に伴い聴覚が鈍麻すると考えられ、大きな声になりやすい。また、飲酒の影響で、感染防止のガードが下がると考えられる。

特に敷居などで区切られている狭い空間に、長時間、大人数が滞在することになることで、感染リスクが高まると考えられる。

2 大人数や深夜におよぶ飲食

深夜におよぶ飲食は、昼間の通常の食事に比べて、感染リスクが高まると考えられる。

3 大人数やマスクなしでの会話

接客や下記4の仕事後や休憩時間などの際にマスクを外して会話することで、感染リスクが高まると考えられる。

4 仕事後や休憩時間

しっかりとした感染対策をとった事務的な仕事そのものの感染リスクは低いと考えられるが、仕事後や休憩時間に密な状況が生じると、感染リスクが高まると考えられる。

5 集団生活

学校の寮など、大人数が閉鎖空間に長時間一緒にいる場合には、感染リスクが高まると考えられる。

6 激しい呼吸を伴う運動

換気の悪い閉鎖空間で人と人との距離が近く、激しい呼吸を伴う運動を行うと、感染リスクが高まると考えられる。

7 屋外での活動の前後

屋外での活動自体については感染リスクが低いと考えられるが、その前後の車での移動や食事などで三密が生じると、当然、感染リスクが高まると考えられる。

【出典：令和2年9月25日（金）新型コロナウイルス感染症対策分科会】